

# 学校が 週5日制に なります



四月から、公立のすべての学校で毎週土曜日を休みとする「完全学校週五日制」がスタートします。ゆとりの学習の中で、将来を担う子どもたちに「生きる力」をはぐくんでもらう、新しい教育がすすめられていきます。

問い合わせ

学校教育課 ☎(866)2244



これからの子どもたちに

「生きる力」を

**生きる力をはぐくむ  
教育がスタート**

四月から、全国の公立幼稚園、小・中学校、高校、養護学校などで学校週五日制がスタートします。学校だけでなく、これまで以上に家庭や地域にも学びや体験の場を求め、子どもたちに社会とのかかわりのなかで「生きる力」をはぐくんでもらおうというものです。

特に小・中学校では、この学校週五日制と同時に、授業時間数や学習内容を減らした新しい「学習指導要領」に沿った学習も始まります。

子どもたちに求められる「生きる力」。それは、自分で課題を見つけ、学び、考え、判断し、問題を解決する力と、自分を律しつつ、他人を思いやる豊かな人間性、そしてどんな状況にもたくましく対応する健康と体力です。日々変化する社会が必要とされるのは、細かい知識よりも、こうした総合的な力だといえるからです。

学校週五日制のねらいは、土曜日や日曜日を利用して、家庭や地域社会で子どもたちに様々な生活体験や自然体験、スポーツ活動などをしてもらうことです。「学校での時間が少なくなると、学力が低下するのでは」という心配の声も聞きますが、子どもたちの学びの時間は年中無休。社会に必要なルールや他人を思いやる心、たくましく生きる体力などは、